

筆者の予想はせいぜい數千人だった。コンフェデレーションズカップでは、自國代表の試合ですから空席が目立つた南アだ。その上、開催地は10日前に急きよ変更された地方都市。ヨハネスブルクに比べると総人口は少ない。地元にプロサッカーチームはあるが、2部に甘んじている。そもそも、1部でも観客動員数は1試合で数千人だ。ヨハネスブルクの人気チーム同士なら3万人に達することもあるが、普段は閑古鳥が鳴いている。

ところが、当日は大変に盛り上がった。チケットは1枚30ランドでコンフェデ杯の10分の1、日本円なら300円だ。おかげに全席自由だったので、早く入場すれば好きな席に座れる。地元当局が大量に動員したとの噂もあるが、観客席では盛り上がりがてウエーブが何回も起こったし、押され気味の

●「無事に終わった日本との親善試合」●



▲日本から駆けつけた観客以外にも、日の丸を手に応援する姿がチラホラ。会場は歓迎ムード



▲孤児院の子供たちとの交流会も行なわれた。「みんな素直で良い子」と感動していた玉田(1)

先日、テレビを見て驚いた。ボートエリザベスで行なわれた日本対南ア代表の会場は、ほぼ満員。現地の報道によれば、観客は4万人を超えたという。

2010年ワールドカップ特別連載

在南ア日本大使館 領事がつづる

南アフリカ通信

Vol. 20

文新保

2010年のワールドカップ開幕まで、あと198日。開催国の南アのことをよく知らない人も多いだろう。現地在住の日本大使館領事から届くこのコラムで生の南アフリカを見て、知って、本大会に備えよう！

自国チームへのブーリングも出た。得点チャンスはあったものの、双方無得点での引き分け。筆者は確信した。やはりワールドカップ開催前の日本と同じだと。当時、Jリーグは観客数減に苦しんでいたが、代表戦になると会場は満員になつた。

現地に向かつた同僚が数名いたところ、日本人の観客は120人ほど。全員が無事に帰つたようだ。実はこの5ヵ月前、同スタジアムのこけら落としなかつた試合の直後、場内のスポーツバーに拳銃強盗が押し入り、客から財布を強奪するという事件があつたのだ。大使館では、同じ事件が発生することを恐れ、試合後は速やかに帰るよう、在留邦人に勧めていたが、日本から一の「弾丸ツアー」客に伝える術がなかつた。当館のマルマガを読んでくれていて良いんだが…。ただ、今のところ被害連絡は一切ないので、とりあえずホツとしている。

著者プロフィール●一等書記官兼領事。06年より在南ア共和国日本大使館に勤務。業務の1つに在留邦人と日本人旅行者の安全対策がある。2010年のワールドカップに向か、日本人旅行者に安全情報を発信する
外務省海外安全ホームページ <http://www.pubanzen.mofa.go.jp> 在南アフリカ日本大使館 http://www.za.mofa.go.jp/index_en.html